

# 競 技 注 意 事 項

## 1 競技事項について

- ・ 本大会は、2018年度日本陸上競技連盟規則により行うが、小学生であることを考慮し教育的配慮のもとに競技を進行するので、本協会普及委員会が定める規定(別冊『小学生の陸上競技規定』に記載)が優先する。

## 2 練習について

- ・ 最初のトラック競技開始時刻の30分前、または、大会総務が指定した時刻までなら、競技場内での練習を認める。

## 3 招集について

- ・ 第1招集場は、正面入り口付近に設ける。
- ・ 第2次招集場は、現地とする。
- ・ 招集時刻は、プログラム記載通りとする。
- ・ 招集の方法
- ・ 棄権する場合は、本人または責任ある指導者が、第1次招集完了時刻までに第1招集所にて、棄権する選手の名前に取り消し線を引くこと。  
届け出が無い場合は出場する意志があるものとして扱う。

## 4 ナンバーカードについて

- ・ 本協会より配布されたナンバーカードを、胸、背に着用する。  
持久走については腰にも着用する。(腰ナンバーは事務局で用意する)

## 5 競技について

- ・ トラックの走路順、フィールドの競技順は、プログラムの記載順序による。  
トラック競技決勝のレーンは、予選結果発表後掲示する。
- ・ フィールド競技で、指導者が選手に指導助言を行う場合、指導エリア内で行うこと。

### 5-1 トラック競技について

- ・ 不正スタートは、各自が2回行った場合失格とする。
- ・ 800mはスタートからオープンコースで競技する。
- ・ トラック競技とフィールド競技両方の出場を認めるが、トラック競技を優先するため、トラック競技に出場中、パスしたフィールド競技の試技の再開は、審判長の判断により行う。
- ・ 素足での競技参加は禁止する。
- ・ 80mHは下記の高さ、インターバルで行う。

スタートから 第1ハードルまで	ハードルの高さ	インターバル	台 数	最終ハードルから フィニッシュまで
1 3 m	7 0 cm	7 m	9 台	1 1 m

## 5-2 ・ リレー競技について

- ・ リレーに出場するチームは、招集完了時刻の1時間前までに「リレーオーダー用紙」に必要事項を記載し、第1招集所に提出する。
- ・ テイクオーバーゾーンは30mとする。
- ・ リレーにおいて、異学年混合、男女混合チームの参加を認める。  
男女混合チームの場合は、オープン扱いとする。

## 5-3 ・ フィールド競技について

走り高跳びのバーは下表のように設定し、各高さ3回の試技を行う。

学年	性	練習	1	2	3	4	5	6	7	8	・・・	
6年	男	1 m10	1 m15	1 m20	1m25	1m30	1m35	1m38	1m40	1m42	その後 2cmず つ上げ ていく	
	女	1 m05	1 m10	1 m15	1m20	1m25	1m28	1m31	1m33	1m35		
5年	男											
	女	1 m00	1 m05	1 m10	1 m15	1m20	1m25	1m28	1m30	1m32		

- ・ 5・6年生の走り幅跳びは、3回試技を行い、上位8位を選ぶ。その上位8位までの者がさらに3回の試技を行い、計6回の記録の中から順位を決める。
- ・ 4年生の走り幅跳びは、3回試技を行い順位を決める。
- ・ ジャベリックボール投げは、やり投げピットで3回試技ができ、助走は15m以内とする。
- ・ ジャベリックボール投げは、次の行為を禁止する。
  - ① 羽を持つての投てき
  - ② 回転投げ(自身が回転し遠心力をつけて投げる動作)

## 6 表彰について

- ・ 6位までを対象とする。
- ・ 原則として表彰式は行わないので、結果発表の放送があつてから20分後ぐらいに賞状等を渡す。

## 7 その他

- ・ 大会当日の開場は午前7時とする。
- ・ 三国運動公園では各種行事が同時に行われることが決まっているため、駐車場に制限が加わることがある。路上駐車は絶対にしないこと。運動公園内の駐車場がない場合には、雇用促進住宅駐車場を利用すること。(昨年度の大会で警察署から厳重注意を受けており、今年度の大会の予定を警察署も把握しております。違反・迷惑等がないよう十分注意ください。乗り合わせで来るなどの工夫もいいかと思われます。)